

## 鉄剣マラソン大会開催に伴い市内循環バスを一部運休します

4月1日(日)は、陸王杯第34回行田市鉄剣マラソン大会の開催に伴う交通規制のため、市内循環バス「観光拠点循環コース」の第2便から第5便および「東循環コース」の第2便から第4便を運休します。

また、交通規制などに伴う運行の遅延が予想されますので、ご理解・ご協力をお願いします。

### 一部運休となるコース

【観光拠点循環コース】 出発場所：JR 行田駅    【東循環コース】 出発場所：行田市バスターミナル

便名	出発時刻
第2便	午前 7時55分
第3便	午前 9時 5分分
第4便	午前10時20分
第5便	午前11時30分

便名	出発時刻
第2便	午前 8時20分
第3便	午前10時 5分
第4便	午前11時25分



▶問い合わせ スポーツ振興課振興担当 ☎ 556-8336、地域づくり支援課くらし安心担当(内線 252)

## 「言な絶えそね・行田創生RPG」の配信が始まりました

2月23日から行田市を一つの「世界」に見立てたスマートフォン用ロールプレイングゲームアプリの配信を開始しました。

このゲームは、忍城下町や古墳時代を舞台とし、主人公たちが行田のまちを巡りそれぞれの絆を深めながら、各地にまん延した妖魔たちから行田を守る本格的な和風RPGです。忍城址や古代蓮、足袋など行田ならではの恵まれた地域資源に触れ、改めて行田の魅力を発見することができます。ぜひ、お楽しみください。



アイコン



スマートフォンで二次元バーコードを読み取り、ご覧ください。

### 「言な絶えそね」とは

日本で現存する最古の和歌集である万葉集のうち、行田に関する歌「埼玉の津に居る船の風をいたみ 綱は絶ゆとも 言な絶えそね」の一節です。「大切な人からの便りが絶えないように」という意味だと考えられており、歴史ある行田のまちと、このゲームを通じてつながった方々との関係が今後も絶えることのないよう願いを込めて命名しました。

### ▶各種機能

- ・実際に各施設を訪れ、GPS通信をすることで特典が得られます。
- ・市内の飲食店などで実際に利用できるクーポンをゲーム内で配布しています。
- ・英語版字幕を搭載しています。

### ▶利用手順

「AppStore」または「GooglePlay」からアプリをダウンロードする。  
※専用ホームページ (<https://www.kotona-taesone.com>) からご確認ください。

### ▶その他

- ・アプリのダウンロードは無料ですが、通信料は利用者の負担となります。
- ・アプリ内に課金はありません。
- ・クーポンを提供いただける事業者を随時募集しています。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線 309)



## 「市長への手紙」⑤③

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより、市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。

なお、原則として、回答を希望するものを紹介しています。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線 318)



### 意見

市内へ大規模商業施設を誘致してもらえないか。

### 回答

本市としては、にぎわいの創出や雇用の創出の観点から検討を重ねており、県の関係機関などとの調整をしていますが、大型商業施設の開発ハードルは大変高く、立地まで至っていない状況です。

しかしながら、行政の立場から市内産業振興の活性化を図ることを目的とし、中規模程度の開発で、魅力ある企業を誘致できるよう「企業立地奨励金制度」を設け、市内に新たに立地された場合の補助を行っています。

今後とも、にぎわいの創出や雇用の創出に向け、魅力ある企業・店舗の誘致に努めていきます。

### 意見

行田市交通災害共済の余剰金の払戻制度はあるか。また、赤字・黒字の場合の決算処理はどのようになるのか。

### 回答

交通災害共済の払戻制度はありません。交通災害共済は、たくさんの市民の皆さんに加入していただいているため、毎年黒字になっています。その黒字分は、万が一、多くの加入者が関係した大事故が発生した際の赤字補てん分として基金に貯蓄しています。また、基金の貯蓄額に応じて、見舞金額の増額を実施しています。

### 意見

行田市の職員採用募集では年齢制限が厳しく、民間企業経験者が少ない。年齢にとられない採用をしてもらいたい。

### 回答

職員採用における採用形態が多様化し、近年では全国的にも受験年齢の引き上げや社会人経験者枠を設ける自治体が増加しています。本市でも、高度化する行政課題を解決するための専門的な資格や知識を要する専門職の必要性を認識しており、専門職は、受験年齢を30歳まで引き上げているところです。なお、専門職以外の一般事務職は、現状では大学卒で26歳までとしており、一定の年齢制限は必要と考えていますので、ご理解をお願いします。

## 地域公民館で証明書を交付しています

荒木・須加・北河原・埼玉・太井・太田の6つの地域公民館では、次の証明書などが取得できます。

### ▶取り扱い業務

- ・住民票の写しの交付(マイナンバーや住民コード入りのものは交付できません)
- ・戸(除)籍謄・抄本の交付(平成16年2月28日以前に除籍となったものは交付できません)
- ・印鑑登録証明書の交付
- ・市民税各種証明書の交付(所得課税証明書、非課税証明書、児童手当用証明書)

▶業務日 火～金曜日の午前9時～午後4時(祝日を除く、月曜日が祝日の場合は火曜日も休館)

▶問い合わせ 住民票・戸籍・印鑑登録証明書の交付は市民課市民担当(内線 242)、市民税各種証明書の交付は税務課市民税担当(内線 231)

## 4月1日から斎場は指定管理者制度を導入します

平成30年度から斎場は、指定管理者制度を導入し、次の事業者が運営します。なお、手続きや使用料に変更はありません。

▶指定管理者の名称 富士建設工業株式会社(代表取締役 鳴海利彦)

▶主たる事務所の所在地 新潟県新潟市北区島見町3307-16

▶指定の期間 4月1日～平成35年3月31日

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線 242)